

人口の動き

1月末現在

人口	6,974 (+9)
男	3,419 (+5)
女	3,558 (+4)
世帯数	1,588 (+1)

()内は先月比

広報かわぐち

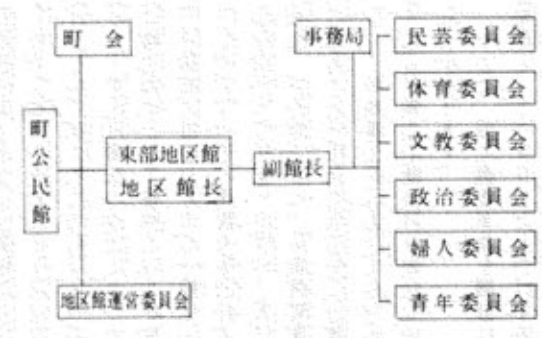
No.32 2月号

発行人 川口町公民館長 清
保科
編集人 桜井兵治

地区館活動紹介 ※東部地区館※

東部地区館(金山昭英館長)では一月六日、福祉センターに於いて新春子どもレクリエーション大会を行いました。雪の降る中を子どもたちは時間になる前から次々と集まり始め百名に達しました。保育所に行っている子どもたちから、小さな子どもたちのめんどうを見る六年生のお兄さん。紙ヒコーキ大会を皮切りに、ボールつき競争、落書き大会、パッチ大会みんな一生懸命に頑張りました。その後でクイズ大会をやったり「ペリカンと少年」と言う映画を見ました。みかんを食べながら、思い思いに楽しい半日をアツという間に過ごしました。

これを準備したのは館長さんをはじめ地区館の運営委員の方々です。子どもたちが伸々と、楽しんで眼を輝かせながら参加している姿を見ると、子どもたち何かがやってみようと思えます。あそびの中から、子どもたちは毎日、何か一つづつ学んでゆきます。あそびの中でこそ、子どもたちは大きな成長を遂げてゆくのです。



東部地区館では、各委員会に分けて活動していますが、その機構はおよそ下図のようになります。東部地区館では活発な活動を行っています。昨年亡くなられた

関鹿之助さんの大きな力を見逃すことができません。委員会組織をつくって、各委員会とも自主的な活動を行なっていますが、「今後はもっと若い世代の人達の参加を促してゆきたい……」と金山さんは話しておられます。

これまでの事業の中で老人対話集会や婦人集会などには沢山の参加があり、参加者の間でも好評でした。

なお、財政的な面では町からの補助と地区からの負担でまかっています。しかし、是非この事業は続けなければならない……とは思いつつも、予算の少ない公民館では、致し方ない……と事務

節分

月四日は節分、そして五日は立春。もう春はそこまで来ています。風は寒いけど、雪の下では、ふきのとうが目を覚まして、うごめいているかも知れません。

春よこい!! 早くこい!!
(宝積寺にて赤鬼青鬼の狂言の模様)



20才の記録 原稿募集

今年成人式を迎える方々の、生活記録、私たちの感想、詩……などを募集します。原稿の締切りは二月二十九日。必ず一人一編の応募をお願いします。提出先は、町公民館(福祉センター内)成人式の係まで。

なお、成人式は四月二十九日です。成人式に20才の記録を冊子にしてお渡しする予定です。



新春囲碁将棋 大会の結果

二月一日福祉センターにて新春囲碁将棋大会が盛況の内に行なわれました。結果は次のとおりです。

◆将棋の部
総合優勝 大淵 幸一
準優勝 内藤 嘉文

組 一位 二位 三位
大淵 幸一、内藤嘉文、岡村徹磨
竹 藤田務、関 和夫、安達三郎
梅 佐藤武幸、綱 利夫、関 一郎
敢闘賞、上村浩一、渡辺 勉

◆囲碁の部
総合優勝 大橋 快泉
準優勝 山吉 康三

組 一位 二位 三位
大橋快泉、鈴木作蔵、中林貞三
山吉康三、関 嘉一、杉坂義郎
敢闘賞、秋山能夫

「コウモリ」を返して
昨年七月から川口駅のご好意により、駅の出口に「コウモリ」を備えました。現在までに七〇本用意しましたが、お天気の良い「コウモリ」のいない日でも、二、三本しか見えません。

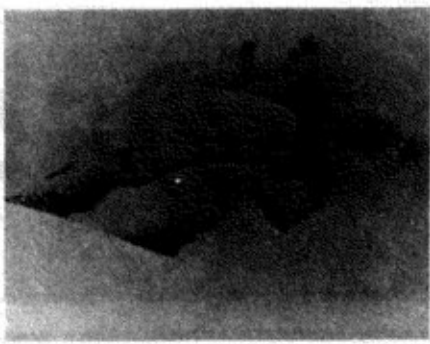
「コウモリ」は、こわれにくい丈夫なものをえらんでありますので、こんなにこわれてしまったとは思われません。借りて行った人が返すのを忘れていたのではないかと思います。

思わぬ雨の日に、この「コウモリ」のおかげでぬれずに帰れたことを思い出して下さい。「コウモリ」は、本当に困った人達のためのもです。早く返して下さい。「コウモリ」には「同友会」と名前が書いてあります。
(同友会幹事より)

記録的豪雪となる

一週間の降雪量四m十三cm

一月十八日から降り始めた大雪は川口地区で、二十四日までの一週間に四m十三cmの雪を降らせました。町では二十一日早朝、雪害対策本部を発足させ、この大雪からの災害に万全を期する体制に入りました。



この大雪は昭和三十八年の豪雪を上回る程大きなもので、交通マヒをはじめとする町民生活への影響も甚大でした。雪国だから当然で、雪に対する抵抗力、及び対策もとられていますが、こうした大雪による損失は災害であることに異論のあるはずはありません。二月に入ったとは言え、寒さや雪はまだまだ続きます。屋根や道路、鉄道などの除雪に働かれる方

や雪道での交通に事故のないよう互いに気をつけたいものです。

消防団員

除雪に活躍

一月二十五日
上越線の確保

一月十八日以来の豪雪により上越線は一部の列車を除き全面マヒ国鉄でもラッセル車などを動員して除雪にあたりましたが、連日のドカ雪のため思うにまかせず人海戦術にたよらざるを得なくなりました。このため新潟鉄道管理局から町消防団に国民の足である国鉄を確保するため四十名の応援要請がありました。

消防団はこれをうけてすぐ出勤の手配をいたしました。この応援要請が前日午後九時過ぎであったにもかかわらず、当日は広井副団長をはじめ六十二名もの消防団員が出動し川口駅付近の除雪にあたりました。

この日久し振りの晴天で団員もそれぞれ家の雪下し又は仕事がある中消防団員としての自覚を持ち災害防除のため協力したことは大いに賞讃したいものです。この活躍に去る一月二十九日新潟鉄道管理局から川口町消防団に



対し感謝状並びに除雪資金相当額の金一封が贈られました。

〔お知らせ〕

毎年三月一日から二十日間実施される固定資産税課税台帳の縦覧について、本年は地方税法の一部改正が決定されないため一ヶ月以上遅れて縦覧を行う予定であります。(税務課)

サラリーマンの奥さん

国民年金へどうぞ

ご主人が厚生年金や共済組合などに加入しているサラリーマンの奥さんは、ご主人が加入している年金制度からある程度の保障が得られることから「国民年金に必ず加入する」対象からは除かれています。しかし、その年金は、あくまで夫を通じてのもので、奥さん自身のもではありません。そこで国民年金では、こうしたサラリーマンの奥さんに、希望して加入できる。任意加入の道を開いています。国民年金に任意加入すると、老令年金ばかりでなく、万一の事故のときも保障がつけられるとともに、夫を通じての年金と併せて受給することができるとして老後はもとより、万一の場合の備えにもなります。また、サラリーマンの奥さんは夫が厚生年金などに加入していた期間(任意加入できた期間)も老令年金の受給資格期間に算入される(年金額の計算には含まれない)ので、短かい加入期間で老後の保障が得られ大変有利です。奥さんもますます国民年金に加入して、豊かな老後に備えましょう。

所得税の申告はお早めに

昭和五十年分の所得税の確定申告と納税の相談は二月十六日から三月十五日までです。期限間近になりますと税務署の窓口が大変混雑し、落ち着いて相談ができなかつたり、長い間待っていただくようなことにもなりますので、申告はできるだけ早い時期に済ませてください。事業所得、利子所得、配当所得、不動産所得、給与所得、譲渡所得

- 一時所得、雑所得、山林所得、退職所得のある方で確定申告を必要とされる場合は期限内に申告をされないと、加算税などが課せられて不利になりますのでご注意ください。
- 確定申告をしなければならぬ人
 - (1) 五十年分の各種所得の合計から各種所得控除を差し引き、その金額を基として算出した

全日本中学校スキー大会

川口中学校の三選手が秋田県鹿角市で行われた全日本中学校スキー大会に出場しました。二月六日七日に行われたこの大会に出場したのは、純ジャンプの仲野永則君(三年)複合の綱賢之君(三年)同じく複合の広井秀次君(三年)です。

全国のレベルの向上が著しく、上位入賞はできませんでしたが、飛躍競技の練習台のない川口にとっては、山下先生の指導のもとでよくこれまでやったと健闘を讃えたいと思います。川口中では主に距離に重点を置き、距離と飛躍を合わせた複合種目をすすめています。今後大いに期待がかかります。

なお三選手は一月二十二、二十三日、北魚沼で行われた県大会で仲野選手が純ジャンプで四位、複合では綱賢之君が複合六位、広井秀次君は同じ種目に八位に入賞して全日本の出場権を得たものです。全日本出場については町民のみならずの暖かい声援と激励をいただきました。今後もスポーツの川口をつくってゆかため頑張ってください。

(町体育協会事務局)



字界を変更します

国土調査により飛地を整理

現在住居表示に使用されている地名地番制度は明治四年地券制度の創設により主として徴税の目的をもって土地を特定させるための符号として設けられたものを明治三十一年に戸籍法の改正によって戸籍の表示として番地という呼称で事務的に用いたものが一般化したものです。その後数十年におよぶ時代のうつり変りに伴い、人口増加、住居地の拡大、交通機関等の発達により社会生活の変化は著しく、飛地番などによってもたらされる日常の不便は計り知れないものがあります。

そこで、国土調査事業を機会に整理し、すっきりしたものにすべく、大字が飛地によって入り乱れている東部地区、中山地区を整理する方針を決定しました。

具体的には、通称東部といわれている地区に西川口の地番があったり、中山地区にある川口、西川口の地番を整理し、大字川口、大字中山に統一するものですが、国土調査の認証をまわってその効力が発せられることとなりますので、細部についてこれから関係者への通報や全体への周知の徹底を図りたいと思います。

さらに今後は、現在十四に区分されている大字を整理統合し十一とし、非常に複雑に入り乱れている西川口全域についても地番を改定する計画を進めて行く方針です。これによって行政上総称している地域と、戸籍簿、住民基本台帳不動産登記簿などが大字名と一致し、混乱が解消されることとなります。(企画課)

おわび 12月号結婚の欄 古田島春代 古田島春枝訂正しておわびします。

税額が配当控除よりも多い人。

(2) 給与所得のある人。

①五十年中の給与収入が二十万円を超える人

②給与を二ヶ所からうけている人で、給与・退職所得以外の所得の合計が二十万円を超える人

③給与を二ヶ所以上からうけている人で一定額以上となる人

④同族会社の役員等で、利子貸付料などの支払をうけている人

2、確定申告をすれば源泉所得税が還付される人。

(1) 確定申告の提出を要しない人でも利子所得や配当所得のある人。

(2) 給与所得で雑損控除、医療費控除、住宅取得控除などをうけることのできる人。

(3) 五十年の途中で退職し、再職しなかった人で年末調整もうけなかった人。

3、住宅取得控除をうけることのできる人。

(1) 五十年中に自己の居住する住宅を新築又は新築住宅を購入した場合は六ヶ月以内に居住用に使用し、一棟の家屋で床面積が一六五平方メートル以下の場合にその住宅の床面積に三平方メートルを乗じた額で最高三万円を限度として税額控除がつけられます。

(2) 居住をはじめた年から三年間にわたって毎年税額から控除されます。

この場合、建築着工届の写登記簿簿本および住民票を確定申告書に添付して下さい。

4、確定申告をされた方は「事業税」「住民税」の申告は不要です。

5、主な所得控除額

(1) 基礎控除 二十六万円

(2) 配偶者控除 二十六万円

(3) 扶養控除 一般の扶養親族 二十六万円 老人扶養親族 三十二万円

(4) 障害者控除 二十万円 特別の障害者 二十八万円

●「説明会」 二月十七日午後一時から 会場 小千谷市民会館

●「申告相談」 二月十六日より三月十五日の間 午前九時から午後五時まで (ただし日曜日は除く。土曜日は午前十二時まで) 会場 小千谷税務署 二月二十五日(木)午前九時から午後三時まで 会場 川口町役場講堂